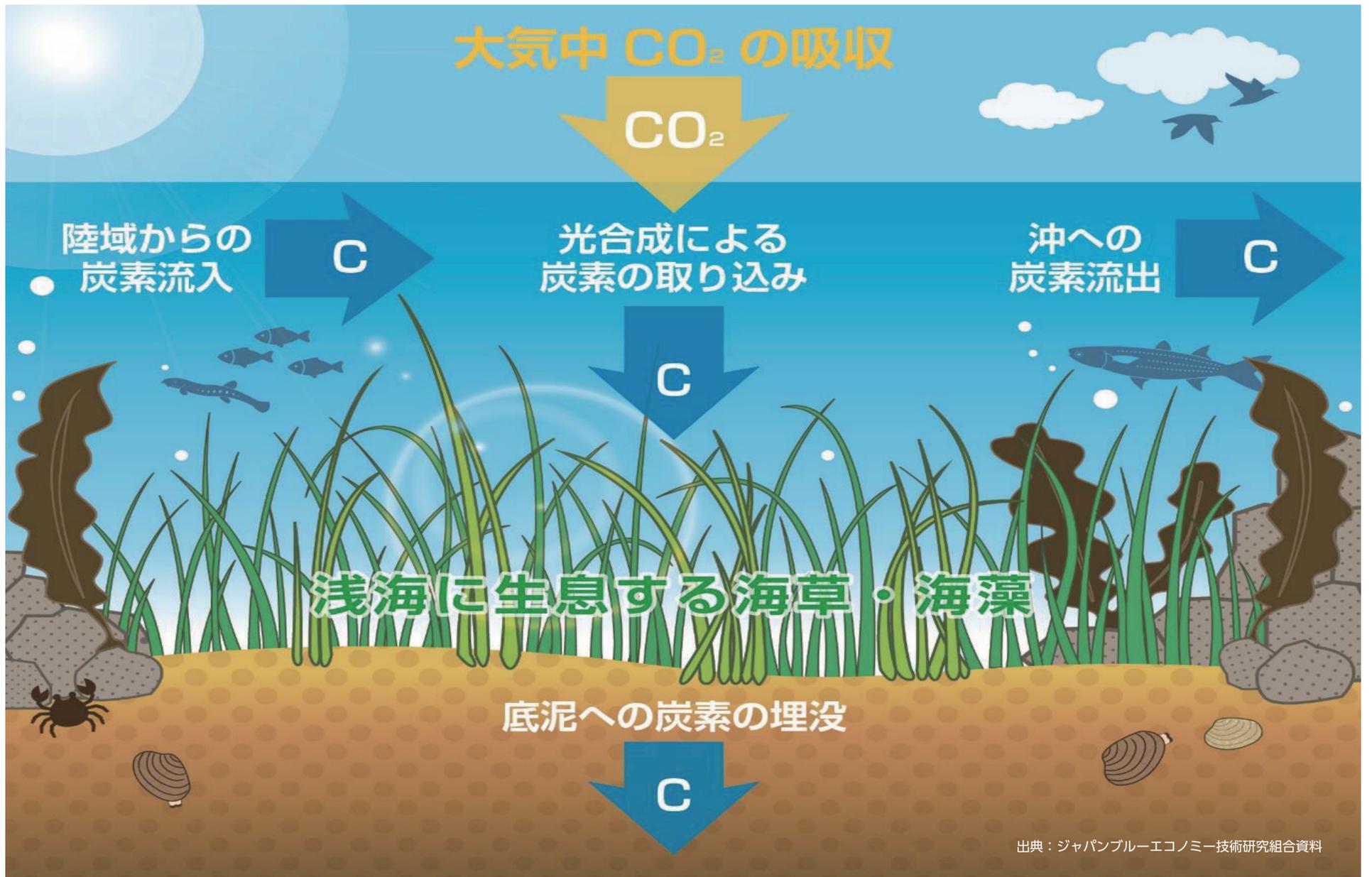


岩手県洋野町における Jブルークレジット創出支援

ブルーカーボンのメカニズム

出典：  国土交通省



増殖溝を活用した藻場の創出・保全活動

プロジェクトの概要：

洋野町は、岩手県の東北端に位置。南北の海岸線約 20km に沿って、断続的に平坦な岩盤が平均 150m 沖まで張り出しています。

町は約 50 年前から、岩盤に溝を掘り、干潮時でも波力により新鮮な海水が流れ込む構造にすることでワカメや昆布などの大型の海藻が乾燥に耐え、繁茂生育しやすい環境を創出。それらは「増殖溝」と呼ばれ、ウニやアワビ漁に利用してきました。

増殖溝やその周辺で育った海藻は、ウニやアワビの餌になると共に、潮の干満により流れ藻として海に流出し、CO₂ を海底に固定することに貢献してきました。この活動が評価され、これまで累計で **3,753 t - CO₂** の Jブルークレジットを創出して来ました！

